

株式会社 JVCケンウッド

2019年11月12日

手術室における“効率的な運営”“安全性の向上”“清潔維持”を実現する手術室向け映像ソリューションを提案 「HOSPEX Japan 2019」JVCケンウッドブースのご案内

株式会社JVCケンウッドは、11月20日（水）から22日（金）まで、東京ビッグサイトで開催される医療福祉分野の総合展示会「HOSPEX Japan 2019」に出展します。

今回、当社ブースでは、現在手術室で扱われている多くの映像情報（生体情報、X線情報、術野／術場映像、内視鏡映像、ロボット手術映像など）の一元管理を実現し、手術室における“効率的な手術運営”“安全性の向上”“清潔維持”を実現するための映像ソリューションを展示。各種先進医療機器や院内情報システムなどと連携し、手術におけるスムーズなワークフローと、安全・清潔な環境整備を提案します。

また、小型で機動性に優れたカートタイプの手術関連映像の記録システムや、最大8台までの映像信号を光IPネットワークで管理するシステムも参考出品します。



<当社ブースイメージ>

<主な展示内容>（当社ブース：1J-34）

1. 手術室向け映像ソリューション（Operating Room Visualization Solution）

手術室での活用を想定し、ユーザーの要望に合わせてカスタマイズできる映像ソリューションを提案します。院内情報システムの患者／執刀医／術式などの情報と連動し、術式に応じた手術室内モニターへの映像出力の切り替えはもちろん、術中の動画／静止画記録やストリーミング配信にも対応。術野映像／生体情報などを医局やカンファレンスルームとの情報共有や医師教育などに活用し、コミュニケーションできるコンサルテーション機能や、術後においては記録された映像・情報をレポート作成や学会発表などに活用する簡易編集機能も搭載しています。また、病院の手術運営に合わせたGUIのカスタマイズ、各種院内情報システム（PACS、麻酔システム、HISなど）との連携にも対応します。豊富にラインアップする各種手術室用モニターは、壁面マウントによりフラットでシンプルな手術室を実現。術前の準備や術後の清掃・片付けを容易にし、術中の動線も確保します。術前から術後まで、手術室の効率的な運営と環境向上をサポートします。

1) 手術室内外の映像情報を一元管理するソフトウェア

手術で必要となるさまざまな映像情報のルーティング／エンコーディング／アーカイビング／ストリーミングを、スマートかつ一元的に管理できるソフトウェアです。手術室内の映像の切り替えはもちろん、カンファレンスルームや医局、講義室などで術中映像の共有やアーカイブ映像の利用を可能にします。病院固有のシステムとの連携や、ユーザーの要望に合わせたカスタマイズにも柔軟に対応します。



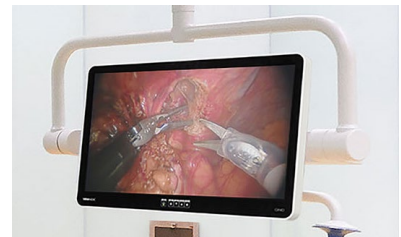
2) 手術室の壁面にフラットに埋め込み可能な操作／表示用ウォールインテグレーションモニター

手術室の壁面にフラットに埋め込み可能な操作／表示用ウォールインテグレーションモニターを展示します。モニター前面はガラスパネルを採用しており、埃が付着しにくく清掃も容易です。画面サイズは 21.5 型から 75 型まで、幅広くラインアップし、手術室の壁材に対応した豊富なブラケットも用意しています。



3) 清潔維持に配慮したシーリングアーム用サージカルモニター

前面にガラスコートを採用するだけでなく、防滴（IP54準拠）仕様かつ通気口のない密閉構造とすることで、清潔維持に配慮したシーリング用サージカルモニターを展示します。21.5型～32型のラインアップを揃え、DisplayPort/DVI/HDMI/VGA/SDIなどのさまざまなインターフェイスに対応します。



4) 手術室の環境情報を一括表示できる情報表示ディスプレイ

現在時刻やストップウォッチ、温度、湿度など、手術室の環境情報やストリーミングの実施中を示す「ON AIR」サインを一括表示できる情報表示ディスプレイを展示します。表示する情報の組み合わせに応じて、表示内容のカスタマイズが可能です。



5) 術場カメラとしての運用に最適なネットワークカメラシステム「VANCS」シリーズ

撮影から記録・保存まで H.264 対応 + フル HD 高画質で実現するネットワークカメラシステム。高速回転台と光学 10 倍ズームの高精度 PTZ 機能搭載モデルや、ポジション登録、オートパン、異常検出など、セキュリティ機能も充実し、術場カメラとしてのニーズに対応する豊富なラインアップをご提案します。



6) 執刀医が記録したい瞬間を逃さずに動画／静止画を記録できる Bluetooth® 対応フットスイッチ

2. ORVS (Operating Room Visualization Solution) カートシステム

小型で機動性に優れ、各種映像信号に対応したカートタイプの手術関連映像のアーカイビングシステムです。21.5 型タッチパネルディスプレイでのプレビュー確認および録画操作を実現。また、ルーティング機能やストリーミング機能の追加や他システム連携への拡張も可能です。

3. 光 IP ネットワークシステム (参考出品)

手術室内の映像情報の高度化に対応する、光 IP ネットワークシステムを参考出品します。手術室に持ち込まれるさまざまな医療装置（内視鏡、顕微鏡、人工心肺機器、生体モニターなど）と映像表示装置の映像信号を最大 8 台まで光 IP ネットワークで管理する映像ソリューションです。光 IP ネットワーク化することにより 4K/8K の高解像度映像の配信や長距離伝送への対応に加えて、技術進歩が加速している手術関連機器への対応を可能にします。

<「HOSPEX Japan 2019」の概要>

開催時期： 11月20日（水）～22日（金） 10:00～17:00

主催： 一般社団法人日本医療福祉設備協会
一般社団法人日本能率協会

会場： 東京ビッグサイト 〒135-0063 東京都江東区有明3丁目1-1

公式URL： <https://www.jma.or.jp/hospex/index.html>

<商標について>

- ・「VANCS」は、JVCケンウッドの商標または登録商標です。
- ・Bluetooth®ワードマーク及びロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社 JVCケンウッドはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています
- ・記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVCケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com